

水素インフラに係る自主基準の制定・維持管理事業
2021年度 第1回 充填関係基準分科会議事次第

開催期間:2021年6月14日(月)～18日(金)

開催形式:資料回付による書面開催

1. 資料確認

送付(メール)した書類(添付書類)は、以下の資料一覧のとおりです。

2. 委員紹介

事前にご確認させていただいておりますが、「資料 21-01-01 充填関係基準分科会委員名簿」に記載のとおりです。宜しく願いいたします。

3. 議事

① JPEC 自主基準の位置づけ及び審議体制について

「資料 21-01-02 充填関係基準分科会の位置付け」のとおりとなっております。宜しく願いいたします。

② 圧縮水素充填技術基準 JPEC-S 0003 審議経過

2020年5月にSAE J2601が改訂されたことを受け、その改訂内容について精査し国内基準へ反映すべきか整理しました。

また、NEDO 事業 H29 年度(2017 年度)第3回水素充填基準検討会で審議され、その場での議論を反映した「圧縮水素充填技術基準(圧縮水素スタンド関係)～MC フォーミュラ方式充填技術基準案～」をベースに、SAE J2601 の国内基準への反映すべき項目について修正を加えた「圧縮水素充填技術基準(圧縮水素スタンド関係) JPEC-S 0003 (案)」を策定し、別途 NEDO 事業の検討会である水素充填基準検討会を第1回(1/8)、第2回(2/26)と開催し、ここで本基準案等について審議を行いました。

その検討会での議論と対応状況については「資料 21-01-03 2020 年度第1回水素充填基準検討会及び第2回水素充填基準検討会における質問・提案に対する事務局回答」に示したとおりとなっております。

また、本基準に対する業界意見を、2020 年度第3回 HySUT 充填技術 TF(3/23)において募り、集約された意見に対する事務局対応を同 2021 年度第1回 HySUT 充填技術 TF(5/25)にて説明を行いました。

その TF における意見と対応状況については「資料 21-01-04 2020 年度第3回 HySUT 充填技術 TF 審議後の意見募集における質問・提案に対する事務局回答」

に示したとおりとなっております。

③ 圧縮水素充填技術基準 JPEC-S 0003 (案)について

上記経緯を経て策定された JPEC-S 0003 (案)を「21-01-05 圧縮水素充填技術基準 JPEC-S 0003(2021)(案)」に示します。ご審議の程宜しくお願いいたします。

4. その他

いただきましたご意見は事務局と委員の皆様とで書面開催期間中に共有し、事務局案を作成させていただき、書面投票へと移らせていただく予定です。

資料一覧

21-01-01 充填関係基準分科会委員名簿

21-01-02 充填関係基準分科会の位置付け

21-01-03 2020 年度第 1 回水素充填基準検討会及び第 2 回水素充填基準検討会における
質問・提案に対する事務局回答

21-01-04 2020 年度第 3 回 HySUT 充填技術 TF 審議後の意見募集における質問・提案に対する事務局回答

21-01-05 圧縮水素充填技術基準 JPEC-S 0003(2021)(案)

以上